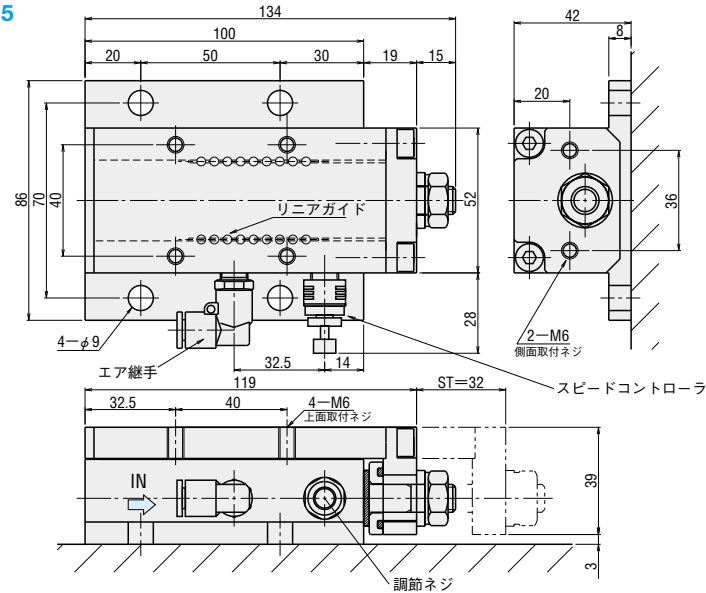


RoHS

MREE15



- ・使用圧力：0.3～0.6MPa
(3.1～6.1kgf/cm²)
- ・最大ストロークST：32mm
- ・最大搬送荷重：150N(15.3kgf)
- ・使用温度：0～60℃
- ・配管用チューブ径：φ6
- ・最大傾斜角度：8度

型式 Type	No.	¥ 基準単価 1～9コ
MREE	15	52,000

Order 注文例
型式
MREE15

Delivery 出荷日
在庫品 翌日出荷 P.39
ご希望によりPM6：00迄、当日出荷受付け致します。

Price 価格

■数量スライド価格 (①1円未満切り捨て) P.39			
数量区分	標準対応	個別対応大口	
数量	1～9	10～20	21～
値引率	基準単価	5%	お見積り

①表示数量超えはWOSにてご確認ください。

■特長

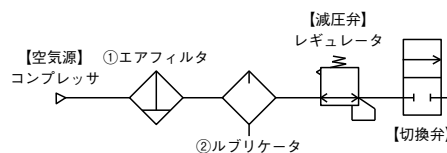
- ・エア配管をするだけで、振動によりスクラップを搬送するユニットです。
- ・ベルトコンベアのようなAC電源やベルトの破断の心配がありません。
- ・エアシリンダのような電磁弁などの配線が不要です。
- ・ボール式のリニアガイドのため偏心荷重に強く、スムーズな動きを実現しました。

■空気消費量 (荷重150N)

MPa	L / min
0.3	15
0.4	22
0.5	26
0.6	39

※スピードコントローラ全開時

シュータに穴を加工することにより製品とスクラップを区別することも可能です。



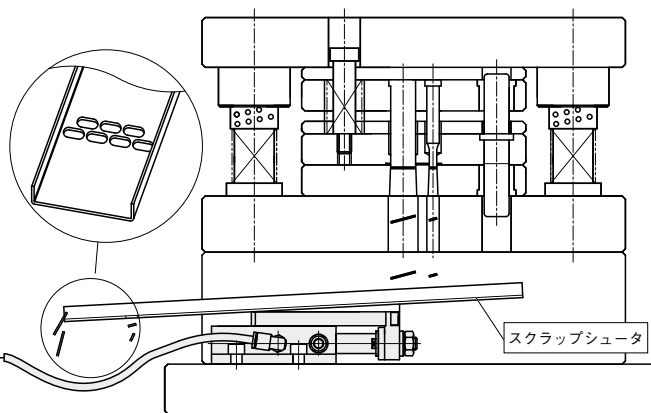
■使用方法

- ・圧縮空気(0.3～0.6MPa)をスクラップリムーバーのエア継手に接続するとテーブルが振動を始めます。配管チューブは外径6mm、内径4mmをご使用ください。
- ・スピードコントローラのねじを調節し、適正なスピードの所でナットを固定します。
- ・スクラップの搬送を容易にするには、スクラップシュータの傾きを変えるか、スクラップリムーバーと固定ベースの間にプレートかワッシャを挿入しスクラップリムーバーを傾けます。
- ・スクラップシュータの取り付けは上面で皿ボルトで取り付けるか、側面のタップ穴にL形アングルを取り付けスクラップシュータを溶接してください。
- ・スクラップシュータ上に油の滴下量が多い場合、エンボスシュータ板(P.1102)を貼り付けてください。
- ・スクラップの重量が重い場合には、スクラップがスクラップシュータ上で一様に分布させるようにしてください。

■注意事項

- ・スクラップシュータを左右均等ではなく、一方向にのみ長くなるように取り付けると高い曲げモーメントがかかり振動が鈍くなることがあります。その場合にはスクラップシュータにローラーをつけるなどの補助をしてください。
- ・使用するエアは①エアフィルタ②ルブリケータを通してください。エアに含まれるゴミ等によって作動不良をおこす場合があります。

エンボスシュータ板 P.1102

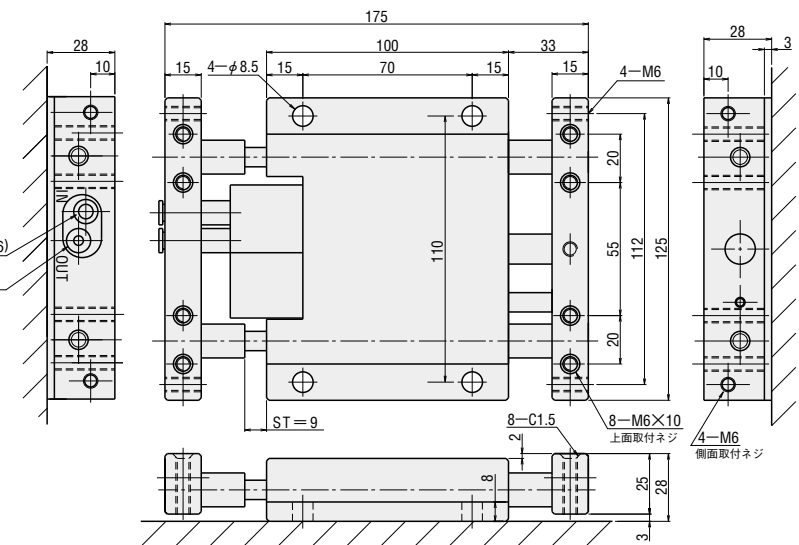


RoHS

MRE50



エア継手(チューブ径φ6)
(IN)
スピードコントローラ
(OUT)



- ・使用圧力：0.3～0.6MPa
(3.1～6.1kgf/cm²)
- ・最大ストロークST：9mm
- ・最大搬送荷重：500N(51kgf)
- ・使用温度：0～60℃
- 付属品 スピードコントローラ
配管用チューブ：φ4×100mm

型式 Type	No.	¥ 基準単価 1～9コ
MRE	50	85,000

Order 注文例
型式
MRE50

Delivery 出荷日
在庫品 翌日出荷 P.39
ご希望によりPM6：00迄、当日出荷受付け致します。

Price 価格

■数量スライド価格 (①1円未満切り捨て) P.39			
数量区分	標準対応	個別対応大口	
数量	1～9	10～20	21～
値引率	基準単価	5%	お見積り

①表示数量超えはWOSにてご確認ください。

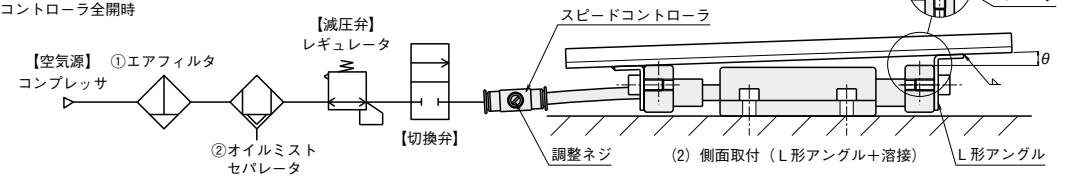
■特長

- ・MRE50は往復時の速度を変えて材料を搬送する仕組みのため、高い方(max 2°)へ搬送することもできます。
- ・エアの消費量はMREEに比べ1/2以下となっています。
- ・スピードコントローラを外部に設置できるため狭い場所でもスピード調整が容易に行えます。
- ・ベルトコンベアのようにAC電源やベルト破断の心配がありません。
- ・エアシリンダのような電磁弁などの配線が不要です。
- ・リニアブシュによるガイド方式のため偏心荷重に強く、スムーズな動きを実現しました。

■空気消費量 (荷重250N)

MPa	L / min
0.3	7
0.4	9
0.5	11
0.6	13

※スピードコントローラ全開時



■使用方法

- ・圧縮空気(0.3～0.6MPa)をスクラップリムーバーのエア継手に接続するとテーブルが振動を始めます。配管チューブは外径6mm、内径4mmをご使用ください。
- ・スピードコントローラのねじを調節し、適正なスピードの所でナットを固定します。
- ・スクラップの搬送を容易にするには、スクラップシュータの傾きθを変えるか、スクラップリムーバーと固定ベースの間にプレートかワッシャを挿入しスクラップリムーバーを傾けます。
- ・スクラップシュータの取り付けは上面で皿ボルトで取り付けるか、側面のタップ穴にL形アングルを取り付けスクラップシュータを溶接してください。
- ・スクラップシュータに油の滴下量が多い場合、エンボスシュータ板(P.1102)を貼り付けてください。
- ・スクラップの重量が重い場合には、スクラップがスクラップシュータ上で一様に分布させるようにしてください。

■注意事項

- ・スクラップシュータを左右均等ではなく、一方向にのみ長くなるように取り付けると高い曲げモーメントがかかり振動が鈍くなることがあります。その場合にはスクラップシュータにローラーをつけるなどの補助をしてください。
- ・使用するエアは①エアフィルタ②オイルミストセパレータを通してください。エアに含まれるゴミ等によって作動不良をおこす場合があります。

エンボスシュータ板 P.1102

■スクラップシュータの取付例

